

糸魚川タイムス

発行所: 柳上越タイムス社
 ■本社 〒943-8585 上越市高士町2-4-6
 TEL.025-525-6666 FAX.025-525-6603
<https://www.j-times.jp>
 (平成18年6月29日 第3種郵便物認可)
 ■糸魚川支局 〒941-0068 糸魚川市本町7-1
 ロングステイ山下219
 TEL.025-550-1360 FAX.025-550-1361
 ☎0120-14-4243
 メール itoigawa@j-times.jp

ご法要のご案内
 故人を偲ぶひととき...
 ●席札の作成 ●送迎いたします
 ●引出物各種ご用意いたします
 (お持込みも可能です) ●お持込み料無料
 赤口 上越市本町7丁目 ☎025-523-2917
割烹 せがわ

きょうの天気 赤口 日8月29日
 日本気象協会12日午後5時発表

	6	9	12	15	18	21	24	
高田	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	22℃
大湯	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	10℃
安塚	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	22℃
安塚	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	11℃
関山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	19℃
糸魚川	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	8℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	19℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	8℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	19℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	8℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	21℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	12℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	20℃
能生	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	11℃
降水確率	雨0%	雨0%	雨0%	雨0%	雨0%	雨0%	雨0%	最高最低

南の風日中北の風、晴れ朝晩曇り所により昼前まで霧。波高は0.5m。

週間天気

14日(土)	15日(日)	16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)
時々	時々	時々	時々	時々	時々

東京の天気 ☀ 時々
 ◆きのうの気温(高田) 最高22.0℃ 最低10.1℃

気象暦

日出	5時52分	満潮	1時52分
日入	17時14分	干潮	13時36分
月出	4時09分		7時37分
月入	16時36分		20時17分
月齢	28.1		

企画型注文住宅
JUSME HOUSE
 ジュスメーハウス

大糸線乗車 仮装し 歓迎

糸魚川市と 長野県小谷村 ハロウィーンで交流

糸魚川市の「いといがわ子育てネットワーキングのこの」と長野県小谷村の「小谷ハロウィン列車実行委員会」が9日、JR大糸線やバスを利用して互いのまちを訪れ、ハロウィン列車イベントを行った。

幼児、小中学生や保護者ら合わせて約100人が参加し、それぞれ魔法使いやアニメのキャラクターなど仮装をしてにぎやかに集った。午前小谷村の一行を糸魚川駅で迎え、駅ジョパルでお菓子の交換、駅北広場キターレで仮装コンテストを開いて楽しく過ごした。

米田市長も仮装をして参加し、子どもたちとハロウィンイベントを楽しんだ(中央、駅北広場キターレ)



糸魚川の会場スタッフも個性的な仮装スタイルで盛り上げた。サングラス、豚鼻、ひげ、ストール、作業服でアニメ映画のキャラクターにふんじたのは米田徹市長。仮装コンテストの審査に当たり、人気を集めた。「仮装は初めて。子どもたちの楽しい思い出になり、また糸魚川に遊びに来てほしい」と話した。



JR大糸線を利用した「ハロウィン列車」。糸魚川市と小谷村の親子らが交流を深めた(糸魚川駅自由通路)

あいさつ運動で 平和の願い発信

糸魚川市立能生中、同能生小、県立海洋高、地域団体が11日から13日まで、能生駅で朝のあいさつ運動を行っている。

地域を盛り上げようと能生中学生会が中心となって始め、今年で4年目。通勤や通学で

領土研修に参加した生徒の報告会を通して、一人一人が平和について気付き、学んだ思いを地域に発信している。

千羽鶴は全校で折った能生中生の平和への祈りのシンボル。生徒会長の池田希愛さん(3年)は「地域の皆さんに私たちの平和に対する強い思いを伝えたい」と話した。



能生駅で地元の小中高校生、地域団体が朝のあいさつ。平和の学びも発信した能生中学生徒会(11日)

波動

NHK朝の連続テレビ小説「ブギウギ」にすっかりはまっている。一世を風靡(ふうび)した等置シズ子さんをモデルにしたドラマだが、そのテンポの良さもさることながら、主演俳優の圧倒的な演技から目が離せない▼脇を固める共演俳優陣の軽快な演技ぶりも含め、まさに連日「ブギウギ」である。主演俳優が、売れる前にわざわざ下手に踊るところなどは聞いたことがあったが、実際に面白いエピソードがある▼設定は乗り遅れて劇団員になった主人公が、努力に努力を重ね、ついに正面からライバルと共に成長していく姿が、今後の物語の中心になっていくのだからか。義理と人情を胸に弾ませ上り詰めていくのであろう▼物語は第一の燃烈(しれつ)な競争が繰り広げられるところが放送されている。好きで好きでたまらない歌と踊りを、自慢の声と情熱を全身全霊でぶつける姿は、すっかり難しくなった世の中を生きる自分たちと重ねてしまわずにはいられない▼ブギウギで大成功した人物がモデルのこのドラマから目が離せない。